

## 2002 ワールドカップサッカー対策協議会だより

### 第 4 号

対策協議会事務局：菅谷台町内会

#### 1. うごき

##### ワールドカップチケット・開催地住民販売・申込開始

ワールドカップのチケットの申込がはじまった。宮城県民だけに優遇される、開催地住民販売用のチケット申込ガイドは、利府町役場総務課にある。また、利府以外にお勤めの方は宮城県内なら、各市町村、あるいは県の窓口が便利である。ただし、一人一回の申込で、同行者を含めて同じ試合には申し込めない。

くわしくは、ワールドカップ宮城仙台推進委員会 022-715-3043 まで。なお、一般販売、車椅子席販売の申込ガイドは郵便局にある。こちらは、開催地住民販売と、重複して申し込めるので、抽選で当選する確率が高くなる。



#### 2. 協議会からワールドカップ推進委員会への要望書提出

ワールドカップ開催時の警備体制(規制範囲など)や学校の休校などの問題について、県と推進委員会に質問状と意見書を出した。フランス大会のときには近接の住宅地も規制区域となり、ワールドカップチケット保有者と特別通行証のない人は、ゲートを通れない仕組みだったといふ。かかる住民生活において重要なことが、住民の知らないところで決まらないように、協議会として、町内会あるいは住民の要望や意見を言える場を提供していただきたいと、強く要望した。また、生活設計のこともあるので、決定する時期などを事前に協議会を通して、情報を流してもらいたい旨を伝えた。また、兼ねてから要望してきた宮城スタジアムの交通アクセスの問題について、現在の進捗状況を協議会側に情報として提供するように、強く求めた。

これに対して、推進委員会から、3月末頃をめどに、利府町、推進委員会と協議会の3者で協議する場を設けることを提案してこられたので、協議会事務局としては、これを受け、3月末頃、酒井議長と事務局で協議の場に出席する予定である。

#### 3. 協議会主催行事について

パネル展や勉強会などを実行するつもりですが、事務局だけではできませんので、是非、お手伝いしていただける方、気軽にお申し出いただければ幸いです。活動を通して、県や推進委員会に積極的に働きかけていきたいと思ひます。

### ワールドカップ豆知識3 ~「ワールドカップと住民」フランス大会の報告~

先日、1/7に、第2回「わたしたちとワールドカップ」といふセミナーがあった。ここではフランス大会の主に、町の雰囲気と町の方がどういふふうワールドカップに接しているかを映像とインタビューなどで紹介した。多数の日本人がチケットをもらえないで苦労したようだったが、町の人はそのう人たちのために、小中学校のグラウンドなどを開放し、そこに大型テレビなどを置いて、チケットがなくても、ワールドカップを楽しめるように、来てくれた人をもてなしてくれたようだ。フーリガンは怖いけど、そういふ気の毒な外国人達に私たちは何ができるか。「利府の人はよかった。親切だった。」などと評判になるくらい、おもてなしをできるかどうか、問われているような気がする。ツーリストテント村、大型ビジョンなど、真剣に考えるときが来たようだ。